

圧倒的な走りで貫禄の 5 連覇

第 49 回上益城郡町対抗駅伝大会

第 49 回上益城郡町対抗駅伝大会が 12 月 8 日、御船町役場をスタートし、益城町陸上競技場をゴールとする 9 区間 39.6km のコースで行われました。
本町からは 2 チーム出場。益城町 A は 3 区水田咲久選手が区間新記録となる圧倒的な走りでトップに立つと、その後も 1 位でたすきをつなぎ、5 連覇を達成しました。
【区間賞※本町選手のみ、敬称略】3 区 水田咲久(熊本工業高)、5 区 田川愛奈(東海大星翔高)、6 区 田崎富貴(益城中)、8 区 勝木颯飛(熊本工業高)、9 区 塚本浩一(肥後銀行)



㊤ 御船町から一斉にスタート ㊦ 益城町 A はトップを独走しゴール

雨にも負けず、たすきをつなぐ

第 29 回益城町小学生駅伝大会

第 29 回益城町小学生駅伝大会が 11 月 17 日、町民グラウンド周辺 12 区間 17.4km のコースで行われました。
大会には飯野小・広安小・益城中央小から計 6 チームが参加。その日の天候はあいにくの雨でしたが、雨にも負けず、仲間や応援にきた家族たちの声援を受け、一生懸命にたすきをつなぎました。
総合成績(チーム名) 1 位 飯野小学校 A チーム／2 位 益城中央スピードスター／3 位 広安小 A／4 位 飯野小学校 B チーム／5 位 広安小 C／6 位 広安小 B



降りしきる雨の中、懸命に走る児童



それぞれの「わたしの一步が町を変える」宣言

女性のパワーで町の未来を元気に

ましき女性みらい塾 3 期生修了式

ましき女性みらい塾 3 期生修了式が 12 月 14 日、交流情報センターミナテラスで行われ、町の未来を担う 10 人の女性リーダーが新たに誕生しました。
式では、修了生が「わたしの一步が町を変える」をテーマに、それぞれの今後の目標や夢、抱負などを宣言。
堀口祐子さん(上砥川)は、「ハンドボールのキッズチームを結成し、スポーツで町に恩返ししたい」と述べ、丸山寿代さん(辻の城団地)は、「仕事をしながら自治会運営に参加できる仕組みを作りたい」と語りました。



12 月 4 日、町長報告に訪れた同会の(写真左から)西坂勝憲さん、濱田会長、井上美喜男さん

地域団体で初 住民主体の活動を評価

熊本地震・平田震災遺構保存会 学会賞を受賞

熊本地震・平田震災遺構保存会が、地域団体としては初めてとなる日本活断層学会の学会賞を受賞しました。
平田地区の住民 11 人が主体となって令和 3 年に結成された同会は、断層や被災した消防積載車格納庫など、震災遺構の保存・管理をはじめ、遺構を巡るプログラムの作成やガイドを務め、3 年間で全国から修学旅行生など約 1,300 人を受け入れました。
濱田雅之会長は、「これからも会員みんなで協力して活動を続けていきたい」と抱負を語りました。

百歳おめでとうございます

北向の眞土エイ子さん

眞土エイ子さん(大正 13 年 12 月 14 日生まれ)が 100 歳の誕生日を迎え、百歳表彰を受けました。
今でも毎日自分で料理をするほど元気いっぱいの眞土さん。その元気の秘訣は、もちろんしっかりと食育すること！ 特にお肉が大好きです。趣味は女子プロレスと歌番組の観賞で、新聞や本も精読するなど、幅広い興味を持って人生を大に楽しんでます。
西村町長から表彰状を受け取った眞土さんは、照れくさそうにはにかんだ笑顔浮かべていました。



表彰状を受け取った眞土さん

長年にわたり人権擁護に尽力

人権擁護委員法務大臣感謝状伝達式

人権擁護委員を 9 月 30 日付けで退任された野口泰喜さん(下小谷)と森田俊彦さん(広崎 3 町内)に、法務大臣から感謝状が贈られました。
お二人は 15 年 6 カ月にわたり委員を務め、野口さんは県人権擁護委員協議会会長として、森田さんは同協議会の常務委員として活躍。また、特設人権相談で多くの町民からの相談を受け、人権問題の解決に尽力しました。
感謝状を受け取った野口さんは、「相談者と共に問題について考え、充実した毎日でした」と振り返りました。



12 月 5 日、町長室で行われた感謝状伝達式で、感謝状を受け取った野口さん(森田さんは欠席)



Best Smile
今月のベスト笑顔



Pickup Plus
今月のプラス

町使用料等審議会(井田貴志会長)が 11 月 28 日、町総合体育館・町民グラウンドの使用料に関する審議結果を町に答申しました。町の改正案に対し適当と判断した上で、他の個別計画との整合性の確保、町外使用料の適正化と時間帯別使用料の導入、管理運営への利用者の声の反映といった 3 つの附帯意見を付しました。